

令和5年度 事業報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

I 事業活動の概要

我が国の経済は、ウイズコロナの下、社会経済活動の正常化が進みつつあり、サービス消費を中心に回復基調に向かって動き出している。

一方、ロシアによるウクライナ侵略を背景とした国際的な原材料価格の上昇に加え、円安の影響などから、エネルギー・食料品等の価格上昇が続き、世界的な景気後退への懸念が高まっている。

政府は、「日本経済の再生」を最優先の課題とし、新しい資本主義の旗印の下で、「物価高・円安への対応」、「構造的な賃上げ」、「成長のための投資と改革」を重点分野として取り組むこととしている。

こうした状況の中で、「国民生活と経済のライフライン」としての重要な役割を担うトラック運送業界は、貨物自動車運送事業法に係る時限措置延長への取り組みをはじめ、改正基準告示の周知並びに「2024年問題」への適切な対応が図られるよう全力を傾注する。さらに、物流を維持していくために優秀な人材を確保するとともに、高速道路料金の更なる割引など、使いやすい道路の実現に取り組むこととする。

また、新技術を活用した物流DXや物流標準化の推進など、物流のさらなる効率化に向けて鋭意取り組むとともに、環境・SDGs対策を推進することとしている。

そのような状況の中で、当協会では、トラック運送事業者が社会との共生を図り、安全・安心で質の高い輸送サービスの提供を行うため、燃料高騰対策等の推進、輸送秩序確立対策、適正化事業推進対策、交通及び労災事故防止対策、環境・省エネ対策など次の事業に積極的に取り組んだ。

第1 事業活動

1 燃料高騰対策等の推進

地域経済と国民の暮らしを支える公共輸送サービスを今後も安定的に提供していくため、関係行政機関・全日本トラック協会など関係団体とも連携しながら燃料高騰対策等を推進した。

(1) 燃料費負担の軽減に資する補助制度の創設

全日本トラック協会等を通じて、政権与党の国会議員に対して燃油・物価高騰対策支援制度の実現を訴えるとともに、協会においては、兵庫県知事を訪問し燃料費負担の軽減に資する補助制度の創設について、昨年に引き続き要望。その結果、8月から「省エネ化支援金（低燃費等タイヤ1本につき5千円）」、1月から「公共交通等事業者燃料油価格高騰対策一時支援金（車両1台につき1万2千円）」の申請を受付し交付された。

① 省エネ化支援金

申請事業者 733 社 申請本数 37,264 本 支援金 186,320,000 円

② 燃油高騰対策一時支援金

申請事業者 1,783 社 申請台数 35,097 台 支援金 421,164,000 円

2 輸送秩序確立対策

トラック運送事業の使命は、物資の安定供給と安全輸送の確保であり、輸送秩序を確立することが重要である。そのためには、長時間労働の是正、適正運賃・料金の収受及び輸送の安全を阻害する行為の防止、さらに働き方改革関連法及び貨物自動車運送事業法の改正に伴う主要施策の一体的な取り組みを行った。

また、安全・安心なトラック輸送への信頼を確かなものとし安全対策に積極的に取り組むとともに、荷主とトラック運送事業者とのパートナーシップの確立に向け次の諸施策を推進する。

これらの取り組みを実効性のあるものとするため、事業の実施に当たっては、関係行政機関と連携を図った。

(1) 「標準的な運賃」の活用等による適正な運賃・料金收受

① 「標準的な運賃」の活用及び原価管理の徹底等による適正運賃・料金の收受

ア 荷主等に対して「標準的な運賃」がトラック運送業界の健全な発展のために必要な制度であることについて積極的に広報・周知活動を行った。

イ 標準的な運賃と自社の原価の関連を踏まえた交渉方法など、標準的な運賃の活用によって適正運賃收受に繋がるセミナー等を開催した。

- ・ 「標準的な運賃」活用セミナーの開催（10月25日） 参加者 32名
講師：近代経営システム 代表 森高 弘純氏
- ・ 物流セミナーの開催（11月6日）参加者 101名
第1部 テーマ「貨物運送事業における「2024年問題」の最近の動き
講師：兵庫労働局労働基準部監督課 監督官 渡邊 理絵氏
第2部 テーマ「2024年問題をクリアするためのケーススタディ～具体的な事例から学ぶ「労働時間短縮」「賃金体系見直し」「賃金・料金交渉」～
講師：物流ジャーナリスト・日本物流学会会員 森田 富士夫氏
- ・ 荷主懇談会の開催（1月30日）参加者 85名
- ・ 燃料サーチャージの導入促進

(2) 荷主対策の深度化の推進

ア 事業者の違反原因行為をしている荷主情報の収集を図るため、会員事業者、ドライバー等に対し、国土交通省の意見投稿サイトの積極的な周知を図った。

イ 国土交通省（兵庫陸運部）と連携し、事業者の違反原因行為をしている荷主情報の収集を行った。

(3) 長時間労働の是正及び取引環境の改善等への適切な対応

① 長時間労働の是正及び取引環境の改善等働き方改革関連法への適切な対応

ア 「トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会」の適切な運営

荷主との関係から、トラック運送事業者の自助努力のみで労働時間の短縮が進めないこと、多重的な請負構造から適正な運行管理がなされていない等の困難な状況にあることから、近畿運輸局及び労働局と連携を図り、協議会の適確な開催・運営に取り組んだ

- ・ 第14回兵庫県地方協議会（2月27日開催）

イ 令和5年4月からの月60時間超の時間外割増率50%の中小事業者への適用について、幅広く周知を図り、時間外労働上限規制への対応状況を把握した。

ウ トラックGメン

残業費の未払いについて、判例を踏まえた考え方や必要な対策等を周知に繋がるセミナーを開催した。

「未払い残業対策セミナー」（11月30日） 参加者 44名

講師：株式会社 瀧澤・佐藤事務所 代表取締役 瀧澤 学

② 改善基準告示の見直しに向けた対応

令和4年12月23日厚生労働省から自動車運転者の労働時間等の改善のための基準の一部改正が行われた内容を会員事業者に積極的な周知を図った。

また、改善基準告示の周知に繋がるセミナーを開催した。

「改善基準告示解説セミナー」（9月27日、11月7日：神戸、10月2日、11月8日：姫路） 参加者 287名

講師：株式会社NX総合研究所 リサーチ&コンサルティング ユニット2

シニアコンサルタント 金澤 匡晃 氏

③ ホワイト物流推進運動など荷主との連携による生産性向上に向けた取り組みの実施

「ホワイト物流」推進運動や輸送品目別ガイドラインについて、荷主やトラック運送業界に引き続き周知・普及促進を図り、生産性向上に向けた取り組みに対し、積極的な対応を図った。

- ④ 2024年問題対策セミナー（商工中金）7月25日 参加者27名

(4) 輸送秩序の改善や確立のための委員会、会議等の開催

① 委員会の開催

ア 輸送秩序確立委員会

「2024年問題」を検討テーマとして検討した。

第1回輸送秩序確立委員会 令和5年8月2日

第2回輸送秩序確立委員会 令和6年3月1日

イ 輸送秩序確立小委員会 第1回 令和5年11月15日

② 神戸運輸監理部兵庫陸運部との情報交換

- ・輸送秩序改善連絡会（通称：三木会）の定期的な開催

3 適正化事業推進対策

貨物自動車運送事業法第38条に基づき近畿運輸局長から指定を受けた「地方貨物自動車運送適正化事業実施機関」として、関係行政機関の指導の下、適正化事業の効果を発現するための次の諸活動を展開した。

(1) 適正化事業の推進による法令遵守の徹底

- ① 法令遵守への意識が低く、悪質な法令違反が常態化していると認められる事業者に対する巡回指導を強化し重点的に実施する中、新規許可事業者、乗務時間等告示違反が確認された事業者など、優先度に応じ効率的に巡回指導を実施し、指摘事項に係る改善報告等の事後チェックの徹底に努めた。

ア 巡回指導件数（年間目標：840件）	702件（前年度673件）
うち、前回総合評価D・E事業所への巡回指導の強化	344件（49.0%）
新規巡回指導（運輸開始後1ヵ月以降、3ヵ月以内）	29件（前年度47件）
特別巡回指導（乗務時間等告示違反に係る事業所）	5件（前年度0件）
個別指導（配置車両5両未満の霊柩事業所等）	6件（前年度16件）

イ 重点指導項目（事業計画・社会保険等）に係る未改善事業所の行政通報	13件（改善指導件数:37件）
ウ 悪質性の高い営業所に係る行政通報	5件（前年度0件）

- ② 指導項目のうちワースト上位を占める項目（点呼、運行指示書、特定運転者に対する指導及び適性診断、運輸安全マネジメント）の改善に向けた重点的な取り組み

- ・改正された「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」（改善基準告示）の情報提供並びに現行告示の遵守を前提とした運転者の労働時間・拘束時間等の適正把握を徹底
- ・適正な点呼実施を徹底し、事業者の事情に合わせたより効果的・効率的な運行管理を提案
- ・過労運転を防止するため、運行指示書作成の必要性及び指示内容の正しい理解を促進
- ・特定運転者指導内容の正しい理解を深め、一般診断を含む適性診断受診を推進
- ・未だに組みの無い事業者に対する運輸安全マネジメント制度の活用を促進
- ・その他、関係法令の改正に伴うタイムリーな情報提供及び事業者指導

- ③ 適正化事業指導員に係る研修の充実、資質の向上

ア 適正化事業指導員全国研修「初級研修」	2名受講（4月25日～26日）
イ 適正化事業指導員全国研修「システム研修」	2名受講（4月27日）
ウ 適正化事業指導員全国研修「専門研修」	2名受講（8月31日～9月1日）
エ 適正化事業指導員全国研修「特別研修」	2名受講（11月9日～10日）
オ 適正化事業指導員全国研修「スキルアップ研修」	2名受講（3月22日）
カ 適性診断活用講座	1名受講（10月26日）
キ 産業カウンセラー養成講座	2名受講（5月～10月）

ク 産業カウンセラー資格取得

4名取得

(2) 安全性評価事業（Gマーク認定制度）の推進

利用者が、より安全性の高い事業者を選びやすくするための環境整備として、全国貨物自動車運送適正化事業実施機関（(公社)全日本トラック協会）が認定・公表する安全性評価事業（優良事業所認定制度）について、地方実施機関として同認定制度の周知とともに認定取得を推進した。

① 安全性優良事業所の認定状況

【兵庫県】2023年度申請事業所	378件（申請受付期間7月1日～14日）
2023年度認定事業所	372件（認定事業所 計1,063件・取得率31.2%）
【全国】2023年度申請事業所	9,761件
2023年度認定事業所	9,526件（認定事業所 計28,895件・取得率33.4%）

② 認定申請説明会の開催

・安全性評価事業（Gマーク認定制度）説明会（5月16日、18日）

③ 荷主等利用者に対する広報

- ・神戸新聞への広告掲出（6月）
- ・ラッピングトラック走行による地域社会への更なる認知度アップのための広報（3月）

(3) 消費者対策

① 引越、宅配便に関する輸送相談

② 苦情申告に対する適確・迅速な対応

運送事業者、荷主、一般消費者からの苦情等への対応 75件（前年度 80件）
[内訳] 危険運転等44件、引越等15件、違法駐車等8件、その他8件

③ 行政機関や消費者生活センターとの連携による的確・迅速な対応

(4) 行政との連携強化等

① 適正化事業実施機関の中立性・透明性保持を目的とした兵庫県評議委員会の開催

・第35回兵庫県適正化事業実施機関評議委員会（3月）

② 近畿ブロック適正化事業指導員研修会における近畿運輸局との情報交換（3月）

③ 兵庫陸運部担当官と適正化指導員との連絡会議（毎月1回）

④ 兵庫県過積載防止対策連絡会議に参画

ア 第54回兵庫県過積載防止対策連絡会議（11月）

イ 強化月間を設け、道路情報掲示板や横断幕、街頭での啓発活動（2月）

⑤ 兵庫陸運部が開催する整備管理者選任後研修の開催を支援（10～2月・10回）

4 交通及び労災事故防止対策

「トラック事業における総合安全プラン2025（2025年までに死者数と重傷者数の合計970人以下）」の達成に向け、数値目標として設定された「車両台数1万台当たりの死者数と重傷者の合計を6.5人以下」を目指し、以下の諸施策を推進した。

(1) 交通事故防止対策

① 事故防止研修・事故防止大会の開催

ア 運行管理者試験事前講習会

（重点ポイント 神戸7月24日、1月26日 姫路7月26日、1月29日

テスト実践講習 神戸8月8日、2月13日 姫路8月4日、2月16日 延べ249名）

・講師：公益財団法人関西交通経済研究センター 主任研究員 田岡 哲哉 氏

イ 過労死等防止対策セミナー ～健康起因事故の削減を目指して～（6月21日 27名）

・講師：SOMPO リスクマネジメント社 リスクマネジメント本部

自動車コンサルティンググループ シニアコンサルタント 羽賀 俊之 氏

ウ 健康管理セミナー（6月27日 28名）

・講師：NPO法人ヘルスケアネットワーク(OCHIS) 保健師 黒田 悦子 氏

NPO法人ヘルスケアネットワーク(OCHIS) 副理事長 作本 貞子 氏

- ⑬ 交通安全祈願祭並びに交通事故犠牲者慰霊祭の実施
秋の全国交通安全運動期間中の9月25日及び1月10日に生田神社会館で実施
- ⑭ 年度末の交通事故防止啓発活動
交通量の増加する年度末に新聞を活用し啓発活動を実施

(2) 交通事故防止に効果のある機器導入、取り組みに対する助成

- ① 機器導入に対する助成
 - ア ドライブレコーダー 594 台
 - イ 安全装置（バックモニター等）等 527 台
 - ウ アルコール検知器 82 台
 - エ 血圧計 9 台
- ② 取り組みに対する助成
 - ア 適性診断受診料
 - ・一般診断 7,155 名
 - ・初任、適齢診断 4,998 名
 - イ 適性診断活用講座受講料 4 名
 - ウ 運行管理者基礎講習及び一般講習受講料
 - ・一般講習 2,781 名
 - ・基礎講習 739 名
 - エ 運転免許経歴証明書交付手数料
 - ・23,737 名（「チャレンジ100」11,487 名含む）
 - オ ドライバー等安全運転教育訓練受講料
クレフィール湖東交通安全研修所等における研修
 - ・（公社）全日本トラック協会設定コース受講者 47 名（特別研修 22 名、一般研修 25 名）
 - ・兵ト協設定コース（セーフティ&エコドライブ研修 31 名）
 - カ 初任運転者安全教育受講料
 - ・5 名
 - キ 睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査料
 - ・999 名
 - ク 健康診断受診料
 - ・17,041 名
 - ケ 脳ドック受診料
 - ・53 名（20 社）

(3) 労働災害事故の防止

陸上貨物運送事業の労働災害発生の防止に向けて、労働災害防止計画の推進と陸運業労働者の安全及び健康確保を目指し、関係機関と連携し以下の対策を推進している。

- ① 改善基準告示の遵守、過労防止対策の推進
- ② 研修会を通じた労働災害事故防止、労災保険収支改善の啓発活動の実施
- ③ 荷積み・荷下ろし等の荷役作業時の労災事故防止のために作業環境改善について、荷主への理解・協力要請
- ④ 巡回指導時に啓発リーフレットを活用した情報提供、相談業務の推進
- ⑤ 健康診断の受診、睡眠時無呼吸症候群（SAS）、新型インフルエンザ等対策の推進
- ⑥ 陸上貨物運送事業労働災害防止協会兵庫支部との連携を密にし、労働災害防止に向けた諸活動の実施

(4) 労働災害事故の防止に効果のある用具購入、取り組みに対する助成

- ① 用具購入に対する助成
 - ・墜落時保護用ヘルメット購入助成 205 社 （3,149 個）
- ② 取り組みに対する助成

5 環境・省エネ対策

社会との共生を図りトラック運送業界の持続的発展を目指すため、2025年カーボンニュートラルに向けたトラック運送業界の自主的取り組みである「環境ビジョン2030」を実践しつつ、脱炭素化に向けた環境啓発活動を推進するとともに、関係行政機関や全日本トラック協会と連携を図りながら、次の諸施策を積極的に取り組んだ。

(1) 環境対応車の導入促進及び最新規制適合車への代替促進のための助成

- | | |
|------------------------------------|------|
| ① 環境対応車等の購入、リースに係る費用助成 | |
| ア ハイブリッド車 (Hyb) の導入 | 10台 |
| イ クリーンディーゼル車(28年排ガス基準適合車)の導入 | 509台 |
| ウ 電気トラックの導入 | 1台 |
| ② 最新規格適合車購入資金借入れに対する近代化基金を利用した利子補給 | |
| ア 環境対応車 (ハイブリッド車 0台) | |
| イ 省エネ関連機器 0台 | |
| ウ ポスト新長期等規制適合車 63台 | |

(2) エコドライブの促進のための助成

- | | |
|--|---------|
| ① NO _x ・PMの排出削減、燃料消費削減に効果のある機器の導入促進 | |
| ア エコドライブ管理システム(EMS)用機器導入費用助成 | |
| ・車載器の導入 | 393台 |
| ・事務所用 | 7台 |
| イ エコタイヤ装着費用助成 | |
| ・新品タイヤの装着 | 12,162本 |
| ・リトレッドタイヤの装着 | 1,709本 |
| ウ アイドリングストップ促進のための蓄熱マット等補助装置導入費用助成 | |
| (一社)兵庫県トラック協会 | |
| ・蓄熱マット等の導入 | 26枚 |
| ・蓄冷式クーラの導入 | 7台 |
| (公社)全日本トラック協会 | |
| ・エアヒーターの導入 | 3台 |
| ・車載バッテリー式冷房装置の導入 | 16台 |
| ② エコドライブ研修の受講費用助成 | |
| ・エコドライブ研修受講 | 13名 |

(3) グリーン経営等の認証取得の促進

地球温暖化対策の一環として、トラック運送事業者による自主的、継続的な環境改善への取り組みを支援した。

- | | |
|--|-------|
| ① 環境マネジメントシステム認証取得費用助成 | |
| ア グリーン経営の認証取得 | 20事業所 |
| イ エコアクション21の認証取得 | 3事業所 |
| ウ ISO14001の認証取得 | 2事業所 |
| ② グリーン経営講習会の実施 5回実施 (5月、8月、9月、11月、12月) | |

(4) 排ガスクリーン化対策 (ディーゼルクリーン・キャンペーン) 等

地球環境に配慮した走行の実現のため、関係行政機関等と連携した車両点検整備の確実な実施や不正軽油使用排除の啓発等を行った。

- ① ディーゼル黒煙、不正軽油排除等街頭検査 実績 4回
- ② ディーゼルクリーン・キャンペーン 不正改造排除運動 6月

点検整備推進運動 9月～10月

(5) 環境キャンペーン運動等の実施

エコドライブ推進月間(11月)における環境キャンペーン・エコドライブ運動等の実施

- ① 環境キャンペーンの実施
県下各地(13支部)にて、環境対策への取り組みを一般の方々にPR
- ② エコドライブ運動の実施
ア 「兵庫県トラック協会」、「ラジオ関西」、「道の駅(県下36箇所)」のコラボ形式で、エコドライブ啓発活動を実施、また、環境と物流を考えるフォーラム開催について広報を行った。

イ エコドライブ意識調査の実施

会員事業者の協力を得て、所属ドライバーにエコドライブチェックシートによる自己採点を実施、ドライバーが自身の運転を振り返りチェックすることでエコドライブの意識向上を図るとともに、報告されたチェック結果を分析し、その周知啓発を図った。

※ 報告数：145社(1,937名)

ウ エコドライブ運動の一環として、2月にエコドライブ推奨ラジオCMを放送し、会員事業者、トラックドライバー等へエコドライブ啓発を行った。

(6) 環境と物流を考えるフォーラムの開催

開催趣旨：「トラック運送事業が社会に果たしている役割やその重要性、また環境対策への取り組み、社会との共生を目指した交通事故防止対策などについて広く理解いただき、併せて、トラック運送業界及び会員事業者の環境改善への取り組みの有効性を知っていただく」

開催日：令和5年11月28日 開催場所：兵庫県トラック総合会館

参加者：53名

- 内容：① 講演Ⅰ「荷主企業と物流企業におけるホワイト物流の取組と課題について」
・講師：船井総研ロジ(株) ロジスティクス部 部長代理 田代 三紀子 氏
- ② 講演Ⅱ「渋滞発生メカニズムから考えるエコで効率的な物流のあり方」
・講師：立命館大学 理工学部 環境都市工学科 教授 塩見 康博 氏
- ③ エコドライブチェックの取り組み報告
・報告者：公益財団法人関西交通経済研究センター 古賀 圭郁 氏
- ※ ①及び②の動画を兵ト協ホームページ(会員専用ページ)で公開

6 緊急輸送対策

今後も予想される大規模災害発生時に備え、国や地方自治体と連携し、緊急・救援物資輸送を迅速に行うため以下の施策を実施した。

(1) 能登半島地震にともなう緊急物資輸送

令和6年1月能登半島地震が発生。兵庫県からの要請により次の通り緊急救援物資の輸送を行った。

- ・期間：1月2日～2月3日
- ・輸送物資：ブルーシート、生理用品、非接触体温計、毛布、

飲料水、アルファ化米、アルファ化米おにぎり、カレー、リゾットご飯
長期保存パン、その他食品

被災地で発生した廃棄物を兵庫県へ輸送

- ・輸送車両：大型 4台、中型 3台、小型 1台
- ・輸送実施：西播通運、新宮運送、淡路共正陸運、大木産業、丸豊運送、アイエヌライン
石見サービス、和歌山運送

(2) 災害時における物資等の緊急輸送等に関する協定の締結

- ・香美町と災害時における物資輸送等に関する協定締結（4月11日）

(3) 兵庫県等関係行政機関が実施する防災訓練、計画等への参画

- ① 令和5年度兵庫県・丹波地域合同防災訓練（9月3日）
中型車両 1台（丹有支部） 事務局 1名参加
- ② 令和5年度 大阪湾・播磨灘排出油等防除協議会 情報伝達訓練（9月26日）
- ③ 神戸市災害時物資円滑供給検討会「実動訓練」（兵庫県・神戸市物資搬送実動訓練）
（10月5日）
中型車両 1台（明石支部） 事務局 1名参加
- ④ 令和5年度関西広域応援訓練（凶上訓練）（10月27日） 事務局 1名参加
- ⑤ 令和5年度近畿地方DMATブロック訓練（11月11日）
中型車両 2台（西宮、兵庫支部）事務局 2名（本部、西宮） 参加
- ⑥ 神戸港港湾BCP協議会 情報伝達訓練（11月15日）
- ⑦ 令和5年度関西広域応援訓練（実動訓練）（11月28日）
中型車両 1台（東播支部） 事務局 1名参加
- ⑧ 神戸港保安対策協議会「令和5年度情報伝達訓練」（2月15日）

※ 1月25日に予定していた兵ト協主催の緊急物資輸送訓練は、能登半島地震による緊急物資輸送を三木総合防災拠点から行っていたため中止しました。

7 税制対策等

トラック運送事業の輸送コスト抑制を図るため、自動車関係諸税の簡素化・軽減や高速道路料金徴収期限の延長を踏まえた利便性向上策の推進、高速道路料金の引下げ等について関係機関等に要望を行った。また、兵庫県に対しては、運輸事業振興助成交付金の全額交付について要請を行った。

さらに、兵ト協本部・各支部から兵庫県選出の国会議員への要望活動を行い、「物流の2024年問題」解決に向けて標準的な運賃及び燃料サーチャージの確実な収受等、荷主団体や荷主企業に向けて「令和6年度トラック関係施策に関する要望書」を提出し対策の実現を訴えた。

① 政党への要望行動

- ・自由民主党兵庫県支部連合会への令和6年度予算（政府・県）に関する要望、意見交換会
（9月8日、3月15日）

- ・自由民主党神戸市会議員団への令和6年度予算に関する要望、意見交換会

（3月21日）

- ・公明党兵庫県本部との政策要望懇談会（7月14日）
- ・地元国会議員への各支部による令和6年度トラック関係施策に関する要望（9月、10月）
- ・自由民主党兵庫県支部連合会への令和6年度トラック関係施策に関する要望（9月15日）
- ・公明党兵庫県本部への令和6年度トラック関係施策に関する要望（7月27日）

② 兵庫県知事への運輸事業振興助成交付金に関する要請（11月6日）

③ 兵庫県知事への燃料高騰対策等に関する要望（11月6日）

④ 兵庫県、神戸市への阪神高速道路料金の見直し凍結に係る要望（11月6日）

8 中小企業近代化対策

トラック運送事業の経営革新を図るため、(公社)全日本トラック協会と連携し、中小企業新事業活動促進法の普及・促進に努めるとともに、次の事業を実施した。

(1) 経営改善への取り組み、効率的な事業経営の促進

- ① 総合経営診断受診の促進
 - ・ 診断受診料の助成
(一社)兵庫県トラック協会 3社
- ② 経営分析のための経営実態調査の実施
経営実態調査の資料提出 22社(全国2,558社)
- ③ 信用保証協会保証料助成事業の実施
セーフティネット制度利用に係る信用保証協会保証料及び利子補給の助成
 - ・ 信用保証料助成 14件
 - ・ 利子補給助成 154件

(2) 輸送効率向上とIT化の促進

- ① 日本貨物運送協同組合連合会と連携
 - ・ 187協同組合加入 2,990事業者 (令和6年3月末現在)
(参考) 兵庫県 16協同組合加入 131事業者 (令和6年3月末現在)
- ② 中小トラック運送事業者のためのIT活用セミナーの開催
12月1日 兵庫県トラック総合会館 参加者 8名

(3) 新型コロナウイルス感染症予防対策特別支援措置

新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている会員事業者に対し、新型コロナウイルス感染症防止に係る物品(体温計、アルコール検知器、マスク、消毒液(アルコール、次亜塩素酸)、感染対策パーテーション等)購入助成を実施した。(57件)

9 労働力の確保及び人材育成

近年、少子高齢化の進行等により、トラック運送事業においても良質な労働力を確保することが困難となっていることから、労働力の確保及び人材育成のため次の事業を実施した。

(1) 労働力確保対策の推進

- ① 新規採用ドライバー等の準中型免許を含めた運転免許取得に対する助成
(一社)兵庫県トラック協会 大型 93名・中型 34名・準中型 10名
・ けん引 40名・8t中型限定解除 8名・5t限定(準中型)解除 7名
(公社)全日本トラック協会 準中型 10名・5t限定(準中型)解除 2名
特例教習 2名
- ② テールゲートリフター導入に対する助成 65台(41社)
- ③ 人材確保等支援助成(ドライバーの求人募集に係る費用の助成) 85社
- ④ 「特殊車両通行制度に関する講習会」の開催
9月15日 兵庫県トラック総合会館 参加者 36名
講師:国土交通省 近畿地方整備局 道路部 道路構造保全官 木村 信雄 氏
- ⑤ 「標準的な運賃」活用セミナーの開催
10月25日 兵庫県トラック総合会館 参加者 33名
講師:近代経営システム研究所 代表 森高 弘純 氏
- ⑥ 「トラック運送事業者のための人材確保・労働環境改善セミナー」の開催
10月26日 兵庫県トラック総合会館 参加者 32名
講師:株式会社コヤマ経営 代表取締役 小山 雅敬 氏

11 地区輸送サービスセンター活動の強化等

トラック運送事業に関し、市民に対する情報の提供や利用者からの苦情に対応し、安全で安心で
きる良質のトラック輸送サービスの向上を図るため、支部における次の諸活動に対し支援した。

- (1) 市民に対する標準引越約款や新消費者保護関連法令に関する情報等の提供
- (2) 荷主、一般消費者からの苦情や相談業務
- (3) 交通事故防止や環境保全等に関する啓発運動等の実施

12 業種別専門輸送対策の実施

部会において、業種別諸課題について迅速かつ的確な対応を図った。

13 その他

地区輸送サービスセンター及び兵庫県トラック総合会館、西部研修会館の効率的な管理運営に努
めるとともに、必要な修理・修繕を行う等維持管理に努めた。

第2 表彰関係

1 国土交通大臣表彰

経営功労者

日下部 昇 吾 氏 株式会社八鹿通送 令和 5年 10月 26日

運転者

内 山 良 太 氏 株式会社喜谷運送サービス 令和 5年 10月 26日

寺 尾 正 和 氏 国田運送株式会社 令和 5年 10月 26日

2 近畿運輸局長表彰

自動車関係（経営者）

笹 山 誕 一 氏 笹山運送株式会社 令和 6年 2月 16日

永年勤続（中間管理者）

小 山 宏 氏 梶本運輸倉庫株式会社 令和 6年 2月 16日

金 光 雅 司 氏 小谷運送株式会社 令和 6年 2月 16日

永年勤続（運転者）

五十嵐 章 郎 氏 日置運送株式会社 令和 6年 2月 16日

角 岡 俊 典 氏 株式会社新宮運送 令和 6年 2月 16日

山 口 栄 司 氏 福山通運株式会社 令和 6年 2月 16日

原 畠 直 也 氏 株式会社ヨシダ商事運輸 令和 6年 2月 16日

山 本 琢 也 氏 株式会社三洋運輸 令和 6年 2月 16日

中 谷 靖 幸 氏 株式会社喜谷運送サービス 令和 6年 2月 16日

土 元 宏 訓 氏 石見サービス株式会社 令和 6年 2月 16日

日 高 英 治 氏 株式会社松原組運送 令和 6年 2月 16日

足 立 優 氏 株式会社旭運送 令和 6年 2月 16日

安全性優良事業所(Gマーク)

栄運輸工業株式会社 阪神支店	令和 5 年 11 月 24 日
有限会社大上運送 本社営業所	令和 5 年 11 月 24 日
レンゴーロジスティクス株式会社 三田営業所	令和 5 年 11 月 24 日
株式会社コープムービング 魚崎営業所	令和 5 年 11 月 24 日
エイワン物流株式会社 本社営業所	令和 5 年 11 月 24 日
エイワン物流株式会社 三木営業所	令和 5 年 11 月 24 日
株式会社山久陸運 神戸営業所	令和 5 年 11 月 24 日
日本郵便株式会社 神戸中央郵便局	令和 5 年 11 月 24 日
喜春運輸株式会社 本社営業所	令和 5 年 11 月 24 日
株式会社トーショー 加古川営業所	令和 5 年 11 月 24 日
長田運輸産業株式会社 本社営業所	令和 5 年 11 月 24 日
中日本マルエス株式会社 姫路営業所	令和 5 年 11 月 24 日
稲田運送株式会社 三原営業所	令和 5 年 11 月 24 日
四国西濃運輸株式会社 淡路営業所	令和 5 年 11 月 24 日

3 兵庫陸運部長表彰

安全性優良事業所(Gマーク)

有限会社明優サービス 本社営業所	令和 5 年 11 月 29 日
福岡運輸株式会社 関西センター	令和 5 年 11 月 29 日
S G ムービング株式会社 神戸営業所	令和 5 年 11 月 29 日
正洋運送株式会社 本社営業所	令和 5 年 11 月 29 日
株式会社ヤマタネロジスティクス 神戸営業所	令和 5 年 11 月 29 日
株式会社神戸興業運送 本社営業所	令和 5 年 11 月 29 日
名阪急配株式会社 神戸センター	令和 5 年 11 月 29 日
確永自動車株式会社 本社事業所	令和 5 年 11 月 29 日
セイノースーパーエクスプレス株式会社 社貨物センター	令和 5 年 11 月 29 日
株式会社さくらコーポレーション 姫路支店	令和 5 年 11 月 29 日
株式会社新宮運送 姫路営業所	令和 5 年 11 月 29 日
日本郵便株式会社 豊岡郵便局	令和 5 年 11 月 29 日

運行管理者

垣谷昌宏氏	常磐運輸株式会社	令和 5 年 8 月 28 日
国田勝俊氏	国田運送有限会社	令和 5 年 8 月 28 日
嵯峨山直美氏	株式会社嵯峨山通商	令和 5 年 8 月 28 日
浅井泰博氏	大丸運輸株式会社	令和 5 年 8 月 28 日
足立秀和氏	株式会社フレッシュ急便	令和 5 年 8 月 28 日
木村輝也氏	株式会社新宮運送	令和 5 年 8 月 28 日
松浦欣也氏	株式会社龍野運送	令和 5 年 8 月 28 日

4 (公社)全日本トラック協会長表彰

優秀運転者

金十字賞	13 人	令和 5 年 12 月 7 日
銀十字賞	31 人	令和 5 年 12 月 7 日
事業役員	4 人	令和 6 年 3 月 7 日
事業所	2 団体	令和 6 年 3 月 7 日
従業員	4 人	令和 6 年 3 月 7 日

5 (一社)兵庫県トラック協会長表彰

事業役員	7 人
中間管理者	4 人
運 転 者	21 人

令和 5 年 6 月 23 日

令和 5 年 6 月 23 日

令和 5 年 6 月 23 日

II 組 織 等

第1 組 織 の 概 要

1 事 務 所 神戸市灘区大石東町2丁目4番27号

2 会 員 数 2,105 社
(令和6年3月31日現在)

3 本年度中の会員の異動

入 会 37 社
退 会 51 社

4 業種別会員の内訳

一 般 1,959 社
一般(特別積合) 29 社
特 定 4 社
霊 柩 44 社
利 用 運 送 69 社
計 2,105 社

5 役 員 等

理 事 58 人
会 長 1 人
副 会 長 6 人
常 任 理 事 16 人
専 務 理 事 1 人
常 務 理 事 1 人
理 事 33 人
監 事 3 人
名 誉 顧 問 1 人
顧 問 2 人
相 談 役 4 人

6 職 員 25 人
(令和6年3月31日現在) 男 子 18 人
女 子 7 人

第2 組 織 の 運 営

1 (一社)兵庫県トラック協会関係

(1) 総 会

- 第65回定時総会 令和5年6月23日 ANA クラウンプラザホテル神戸
- ・令和4年度事業報告(案)を承認
 - ・令和4年度公益目的支出計画実施報告(案)を承認
 - ・令和4年度計算書類(案)(貸借対照表、正味財産増減計算書)の承認についての決議
 - ・理事58名の選任について

- ・監事3名の選任について

(2) 理 事 会

- 第1回 令和5年5月30日 兵庫県トラック総合会館
- ・令和5年度交付金事業会計補正予算(案)を承認
 - ・令和4年度事業報告及びその附属明細書を承認
 - ・令和4年度計算書類(貸借対照表、正味財産増減計算書)及びその附属明細書等を承認
 - ・令和4年度公益目的支出計画実施報告を承認
 - ・会員の入会を承認
 - ・役員候補者推薦を承認
 - ・定款第28条第7項に基づく業務執行状況の報告
- 第2回 令和5年11月16日 兵庫県トラック総合会館
- ・会員の入会を承認
 - ・定款第28条第7項に基づく業務執行状況の報告
 - ・令和5年度9月末における収支予算の執行状況の報告
 - ・令和6年度トラック関係施策に関する要望の報告
- 第3回 令和6年3月12日 兵庫県トラック総合会館
- ・令和5年度運輸事業振興助成交付金事業会計補正予算(案)を承認
 - ・令和6年度事業計画(案)を承認
 - ・令和6年度一般会計収支予算(案)及び研修会館特別会計収支予算(案)を承認
 - ・令和6年度運輸事業振興助成交付金事業会計収支予算(案)及び事業計画(案)を承認
 - ・令和6年度交付金事業運営関連特別会計収支予算(案)を承認
 - ・令和6年度地方貨物自動車運送適正化事業実施機関事業計画(案)及び収支予算(案)を承認
 - ・第48回近代化基金融資等の公募枠(案)を承認
 - ・会員の入会を承認
 - ・会長表彰候補者を承認
 - ・旅費規程の改正について

(3) 常 任 理 事 会

- 第1回(総務委員会合同) 令和5年5月18日 兵庫県トラック総合会館
- ・令和5年度第1回理事会上程議案を承認
- 第2回(総務委員会合同) 令和5年10月30日 兵庫県トラック総合会館
- ・令和5年度第2回理事会上程議案を審議
- 第3回(理事会・総務委員会合同) 令和6年3月12日 兵庫県トラック総合会館
- ・令和5年度第3回理事会上程議案を審議

(4) 会 長 ・ 副 会 長 会 議

- 第1回 令和5年5月18日 兵庫県トラック総合会館
- ・常任理事会、理事会及び定時総会の開催方法について協議
 - ・当面の諸課題について協議
- 第2回 令和5年6月23日 ANAクラウンプラザホテル神戸
- ・総会議案、臨時理事会について協議
 - ・当面の諸課題について協議
- 第3回 令和5年9月25日 兵庫県トラック総合会館
- ・第66回定時総会の開催地・日程について協議
 - ・当面の諸課題について協議
- 第4回 令和5年10月30日 兵庫県トラック総合会館
- ・当面の諸課題について協議
 - ・常任理事会上程議案について協議

第5回	令和5年12月12日	兵庫県トラック総合会館
・当面の諸課題について協議		
第6回	令和6年1月10日	兵庫県トラック総合会館
・当面の諸課題について協議		
・能登半島地震、見舞金等について協議		
第7回	令和6年3月12日	兵庫県トラック総合会館
・当面の諸課題について協議		

(5) 常任理事・支部長連絡会議

第1回	令和5年12月12日	兵庫県トラック総合会館
・「テールゲートリフター特別教育研修」の助成要領について説明		
・「墜落時保護用ヘルメット購入」の助成要領について説明		
・「重点支援地方交付金」自治体の事業者支援について説明		

(6) 委員会

令和5年度における各委員会では、トラック運送事業が国内物流の大半を担う公共的な輸送機関として使命の達成と社会との共生を図るため、交通安全、事故防止、環境対策、輸送サービスの向上及び業界の近代化・合理化対策、労働力確保対策等、各般にわたる諸対策事業について協議した。

① 総務委員会

第1回（常任理事会合同）	令和5年5月18日	兵庫県トラック総合会館
第2回	令和5年8月4日	兵庫県トラック総合会館
・副委員長の選任		
・令和6年度トラック関係施策に関する要望活動について		
・協会荷物配送業務の委託について協議		
・「標準的な運賃」に係る届出について		
第3回（常任理事会合同）	令和5年10月30日	兵庫県トラック総合会館
第4回（常任理事会合同）	令和5年3月12日	兵庫県トラック総合会館

② 物流政策・交付金委員会

第1回	令和5年5月11日	兵庫県トラック総合会館
・令和5年度運輸事業振興助成交付金事業会計補正予算（案）を承認		
・令和4年度運輸事業振興助成交付金事業報告について		
・令和4年度運輸事業振興助成交付金事業会計及び交付金事業運営関連の特別会計に係る決算報告を承認		
・第46回近代化基金融資公募結果の報告		
第2回	令和5年8月9日	兵庫県トラック総合会館
・副委員長の選出について承認		
・令和5年度物流政策に関する施策について説明		
・令和6年度税制改正・予算要望書について説明		
第3回	令和5年8月9日	兵庫県トラック総合会館
・令和5年度物流政策事業報告（中間）		
・令和6年度物流政策事業計画（案）を承認		
・令和5年度運輸事業振興助成交付金事業会計補正予算（案）を承認		
・令和6年度運輸事業振興助成交付金事業会計収支予算（案）及び事業計画（案）を承認		
・令和6年度交付金事業運営関連特別会計収支予算（案）を承認		
・第48回近代化基金融資推薦公募枠（案）を承認		

- ③ 交通対策委員会
 第1回 令和5年8月7日 兵庫県トラック総合会館
 ・副委員長の選任
 ・令和5年度交通対策委員会関係事業計画(案)について承認
 第2回 令和6年2月21日
 ・令和5年度交通対策委員会関係事業報告(中間)
 ・令和6年度交通対策委員会関係事業計画(案)を承認
- ④ 環境対策委員会
 第1回 令和5年8月10日 兵庫県トラック総合会館
 ・令和5年度環境対策委員会関係事業計画(案)について協議
 ・令和5年度環境キャンペーンほかについて
 第2回 令和6年2月29日
 ・令和5年度環境対策委員会事業報告(中間)
 ・令和6年度環境対策委員会関係事業計画(案)を承認
- ⑤ 輸送秩序確立委員会
 第1回 令和5年8月2日
 ・令和5年度事業計画に基づく活動方針について協議
 第2回 令和6年3月1日
 ・令和5年度事業報告(中間)
 ・令和6年度事業計画(案)を承認

(7) 監 査 等

- ① (一社)兵庫県トラック協会監事監査
 ・令和4年度事業報告・計算書類及び附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書など、理事の職務執行について監査
 令和5年5月9日 及び 令和5年5月12日 兵庫県トラック総合会館
- ② 近畿運輸局
 ・令和4年度運輸事業振興助成交付金事業実施報告
 令和5年4月24日 大阪合同庁舎第4号館
 ・令和5年度運輸事業振興助成交付金事業計画及び資金計画
 令和5年5月29日 大阪合同庁舎第4号館
- ③ 兵庫県
 ・令和4年度運輸事業振興助成交付金事業実施報告
 令和5年4月10日 兵庫県庁
 ・令和5年度運輸事業振興助成交付金事業計画及び資金計画
 令和5年5月22日 兵庫県庁
 ・令和4年度公益目的支出計画実施報告
 令和5年6月26日 兵庫県庁

2 (公社)全日本トラック協会関係

(1) 総 会

- 第100回通常総会 令和5年6月29日 第一ホテル東京
 ・令和4年度事業報告書並びに計算書類(貸借対照表(案)、正味財産増減計算書(案)、附属明細書(案)、財産目録(案)、収支計算書(案))の承認について
 ・理事、監事、会計監査人の選任(案)、会長候補者の選定(案)について

(2) 理 事 会

- 第 200 回 令和 5 年 6 月 1 日 全日本トラック総合会館
・令和 4 年度事業報告書並びに計算書類（貸借対照表(案)、正味財産増減計算書(案)、収支計算書(案)）等について
・会員の入退会及び代表者の変更(案)について
・第 100 回通常総会の招集について
- 第 201 回 令和 5 年 6 月 29 日 第一ホテル東京
・会員の入退会及び代表者の変更(案)について
・会長、副会長、常任理事等の選定(案)について
- 第 202 回 令和 5 年 7 月 11 日 第一ホテル東京
・副会長候補者の選定(案)について
・会員の入退会(案)について
・委員会規程の一部改定(案)について
- 第 203 回 令和 5 年 12 月 7 日 第一ホテル東京
・会員の退会(案)について
・令和 6 年度事業計画書骨子(案)について
・令和 5 年度優秀運転者顕章候補者(案)について
・令和 6 年度主要会議・行事開催日程(案)について
- 第 204 回 令和 6 年 3 月 7 日 第一ホテル東京
・令和 6 年度事業計画書(案)について
・令和 6 年度一般会計収支予算書(案)、交付金特別会計収支予算書(案)、鈴木基金特別会計収支予算書(案)について
・全ト協表彰規程に基づく表彰及び「正しい運転・明るい輸送運動」に係る表彰(案)について
・定款第 27 条に基づく業務報告について

(3) 常 任 理 事 会

- 第 224 回 (理事会合同) 令和 5 年 7 月 13 日 第一ホテル東京

(4) 委 員 会 等

各委員会において、令和 6 年度税制改正・予算要望他、交通安全、事故防止、環境対策、輸送サービスの向上、近代化・合理化対策、労働対策、各般にわたる事業について検討した。

(5) 全国専務理事業務連絡会議

- 第 1 回 令和 5 年 4 月 6 日 全日本トラック総合会館
・令和 5 年度事業計画について
・第 28 回全国トラック運送事業者大会について
・令和 5 年度主要会議・行事開催日程について
・「物流の 2024 年問題」に対する最近の動向について
・改正改善基準告示の周知等について
- 第 2 回 令和 5 年 7 月 28 日 札幌パークホテル
・副会長、常勤役員等の担務について
・改正改善基準告示の周知について
- 第 3 回 令和 6 年 1 月 11 日 都ホテル岐阜長良川
・令和 6 年度事業計画書(案)について
・第 29 回全国トラック運送事業者大会開催概要について
・令和 6 年度トラック関係施策に関する要望と結果について

3 (一社)近畿トラック協会関係

(1) 総 会

- 第 11 回定時総会 令和 5 年 6 月 26 日 ANA クラウンプラザホテル神戸
- ・令和 4 年度事業報告の承認について
 - ・令和 4 年度計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書等）の承認について
 - ・任期満了に伴う役員の変更について

(2) 理 事 会

- 第 38 回 令和 5 年 6 月 26 日 ANA クラウンプラザホテル神戸
- ・会員の入退会の承認について
 - ・定時総会開催対処について
 - ・「標準的な運賃」の周知事業について
- 第 39 回 令和 5 年 6 月 26 日 ANA クラウンプラザホテル神戸
- ・役付理事の選定について
 - ・会員の退会について
- 第 40 回 令和 5 年 10 月 17 日 ホテルグランヴィア大阪
- ・定款第 26 条第 5 項に基づく業務執行状況報告について
 - ・「標準的な運賃」の周知事業 2024 ハンドブックについて
 - ・近畿地区物流政策懇談会について
- 第 41 回 令和 6 年 2 月 13 日 大阪新阪急ホテル
- ・定款第 26 条第 5 項に基づく業務執行状況報告について
 - ・令和 6 年度事業計画(案)・収支予算(案)について
 - ・令和 6 年度各種事業について

(3) 幹 事 会

- 第 1 回 令和 5 年 4 月 12 日 (一社)大阪府トラック協会
- ・標準的な運賃の周知事業について
 - ・広報事業等について
 - ・環境キャンペーンについて
- 第 2 回 令和 5 年 9 月 27 日 (一社)大阪府トラック協会
- ・理事会開催対処について
 - ・近畿地区物流政策懇談会について
 - ・Gマーク認定制度の認知に向けたラッピングトラック協力会社について
 - ・環境キャンペーンについて
 - ・標準的な運賃の周知事業について
 - ・広報事業について
- 第 3 回 令和 5 年 11 月 7 日 ホテルグランヴィア大阪
- ・近畿地区物流政策懇談会の対処について
 - ・近ト協事業について
- 第 4 回 令和 6 年 1 月 30 日 (一社)大阪府トラック協会
- ・理事会開催対処について
 - ・各種事業について
 - ・創立 10 周年記念「感謝の集い」開催対処について

附属明細書

特に記載すべき事項はありません。

以上、令和5年度における主な事業の概要であります。
定款第53条の規定に基づき報告いたします。

一般社団法人兵庫県トラック協会
会 長 原 岡 謙 一